

バイク用2Kカメラ付 Bluetoothインカム 『 T-DRH-01 』 取扱説明書

※本製品を使用する前に必ずお読みください



TEITO[®]
OPEN UP A NEW ERA.

 **210-146780**

© 2022 TEITO.CO.,LTD

◇目次

各種名称-----	1
内容品-----	2
ヘルメットへの取付方法-----	3
A、Bluetooth/電源/通話関連の操作----	9
B、音楽再生-----	12
C、2台ペアリングと音楽シェア-----	13
D、グループトーク-----	17
E、カメラとWi-Fi-----	21
F、スマホアプリと設定-----	24
G、充電とバッテリー残量について-----	28
H、製品仕様-----	29
I、注意事項とよくある質問-----	30

『TEITO』
公式ホームページ



製品情報や解説動画を公開中

© 2022 TEITO.CO.,LTD

各種名称 ※説明書では番号で説明することがあります。



- ① 録画ボタン (カメラ電源ON時に押すと録画開始/停止)
- ② カメラ電源 & Wi-Fiボタン (長押しでカメラの電源のON/OFF、カメラ電源ON時、WiFi 起動)
- ③ 音量(-)ダウンボタン (長押し: 次の曲)
- ④ 音量(+)アップボタン (長押し: 前の曲)
- ⑤ スピーカーマイク差込口
- ⑥ MFBボタン (多機能ボタン)
- ⑦ AUX端子口 ※AUX関係の説明は割愛。
- ⑧ 充電用ポート
- ⑨ マイク切替 & フォトボタン
- ⑩ カメラ用インジケータ (カメラ起動時赤点灯、録画中は赤点滅/WiFi起動、青点滅、カードなし青赤点滅)
- ⑪ インターコムボタン (インカム通話開始時に使用)

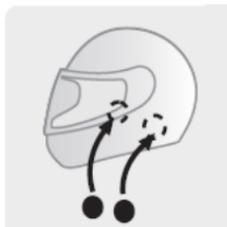
内容品 ※内容は予告なく変更される場合があります。



- A、インカム本体
- B、MicroUSBケーブル
- C、インカム取付ベース
- D、取付ベース用クリップパーツ
- E、スピーカーマイク (ハード)
- F、差替用マイク (ソフトケーブル)
- G、スピーカー用マジックテープ
- H、スピーカー高さ調節用スポンジ
- I、カメラ角度調節用ラバー
- J、デュアルロックファスナーテープ
- K、マイク固定用フェルトテープ
- L、クリップ用ラバーシート (裏面黒)
- M、両面テープ (裏面青)

ヘルメットへの取付方法

※説明に内容品のA～Mを使って説明します。
※回転機能を使用する場合は必ずこちらをご確認ください。



手順1

ヘルメット内部の耳の部分に
スピーカー用マジックテープ
(内容品G)を左右貼る。

手順2

スピーカーマイク(内容品E)
を手順1で貼り付けた場所に
取付する。
※ヘルメットの種類に応じて
の先端のマイクを交換してく
ださい。



手順3

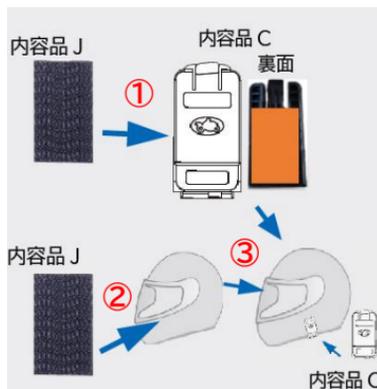
インカム取付ベース(内容品C)をヘルメットに取り付ける。
予め位置をある程度決めてから取付してください。
ヘルメットの形状等の状況に応じて、
以下の3つの方法を選択してください。

方法1、デュアルロックファスナーテープを使用

方法2、クリップを使用

方法3、両面テープを使用

方法1、デュアルロックテープを使用 ※こちらがおすすめ。



①、取付ベースの裏に
デュアルロックファス
ナーテープを貼る。

※テープはベースの下側に
合わせて貼ってください。
上側に貼ると接着力が弱く
なります。

②、ヘルメットにもう1枚の
デュアルロックファス
ナーテープを貼る。

③、②に①のベースを貼る。

方法2、クリップを使用



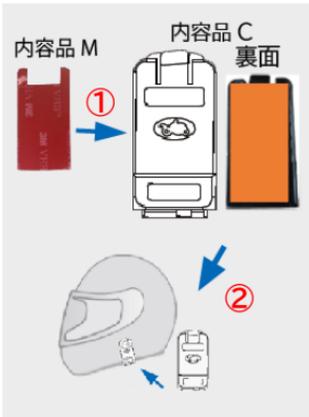
①、取付ベースの裏にラ
バーシートを貼る。

※ラバーを付けることで
滑り止めとヘルメットへ
の傷の保護になります。

②、取付ベースの下側に
クリップパーツを差し
込む。

③、ヘルメットに②で作成
したベースを差し込む。

方法3、両面テープを使用



- ①、取付ベースの裏に両面テープを貼る。
 - ②、ヘルメットに①で作成したベースを貼る。
- ※貼付前にヘルメットの貼付面を脱脂してください。

手順4

装着した取付ベースにインカム本体を取付する。

図A

本体、裏の回転アダプターの爪を回転させ下にしてください。
(右の図A参照)



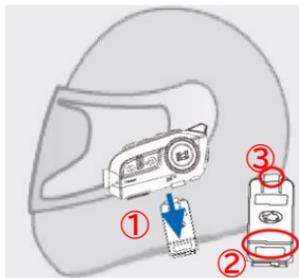
※ヘルメットに沿ってつけるためカメラが傾くので本体の裏のアダプターに角度調節ラバーを挟んで角度を調節してください。(左の図B参照)

※注意※
角度調節ラバーを無理やり入れると破損する場合があります。



図B

ヘルメットにインカム本体を装着する。



- ①、5ページの図Aのようにインカム本体裏の回転アダプターの爪を下に向ける。
- ②、①の爪を②の取付ベースの下の溝に挿す。
- ③、取付ベースの上部分の爪が回転アダプターの上の溝にはまるまで、本体をヘルメット側に押し付けてください。

※取付ベースの上部の爪をヘルメット側に倒しながら行うとスムーズです。
しっかり押し込むとパチッと音が鳴ります。

取付時の注意事項

- ・インカム取付ベースについて
インカム取付ベースの上の爪は回転機能のために硬めに出来ております。
- ・少し上を押すと少し楽に取れます。
取り外しの際はご注意ください。
- ・取り付けのときもパチッと音がするまでしっかりと押し込んでください。
- ・取付ベースの爪が回転アダプターの溝に入ってる事を確認してください。



スピーカーマイクと本体を接続して、カメラの角度調節してください。

※スピーカーマイクとインカムを接続した上で本体を回転させ、角度調節した際にヘルメットホルダーがしっかり固定されているかを確認してください。



※スピーカーマイクを本体⑤のスピーカーマイク差込口に奥までしっかりと挿してください。

補足：回転機能

1、本製品は本体裏に回転するアダプターがついてます。本体接続部分のケーブルは少し余裕を持たせると、緊急時等、必要に応じてカメラを180度後ろにして後方撮影ができます。

※後方撮影の際は画像が逆さまになります。

2、ヘルメットに沿った取付のためカメラが傾きます。本体の裏アダプターを広げて角度調節ラバーで角度を調節してください。

3、ラバーを差し込む際はラバー裏の穴を本体裏のクリップの穴に合わせて入れてください。

手順5、MicroSDカードを挿入。

下の図のようにカードの向きに注意して挿入後にカバーをしっかりとめて下さい。
使用できるMicroSDカードは最大128GBまで

※必ずClass10以上を使用してください。

フォーマットは以下の規格で行ってください。

- ・32GB以下はFAT32
- ・64GB～128GBはexFAT

※カードには相性があるため、動作しない場合は他のカードをお試しください。



A、Bluetooth/電源/通話関連の操作

A-1、電源をオン

⑪と⑥MFBボタンを同時に約3-4秒長押しすると音声は鳴りインジケータが1秒ほど青く点灯します。

※カメラとBluetoothは電源が別です。
電源をそれぞれオン/オフする必要があります。
※スピーカーマイクを接続しないと音声は鳴りませんので必ず接続した上ご利用ください。



⑪ ⑥
同時押しで
電源ON/OFF

A-2、電源をオフ

⑪インターコムボタンと⑥MFBボタンを同時に約3-4秒長押しすると音声は鳴りインジケータが1秒ほど赤く点灯して電源が切れます。

A-3、ペアリングモード

(スマホ、GPS等の接続用)

電源が入った状態で⑥MFBボタンを5秒長押しすると、音声は流れ、インジケータが赤と青交互に点滅します。



⑥
長押しで赤と青のLED
が交互に点滅します。

この状態がペアリングモードです。
これでスマホ等で検索できる状態になります。

※本機にはもう一つサーチモードがあります。
詳細はP13をご覧ください。

A-4、ペアリング情報を削除にする。

電源がオンの状態で⑥MFBボタンと④音量アップボタンを3秒ほど同時に長押しする。

インジケータが赤と青、交互に点滅します。

全てのペアリング情報が削除されます。
再度接続したい機器とのペアリングを行ってください。



④ ⑥
同時押しで
ペアリング情報の削除

A-5、電話に应答
着信時⑥のMFBボタンを1回押します。



A-6、電話を拒否する
着信時⑥のMFBボタンを2秒ほど長押しします。

A-7、通話を終了する
通話時⑥のMFBボタンを1回押します。

⑥
着信時、1回で应答
着信時、長押しで拒否

通話時、1回で終話

※通話中は音量ボタンで音量調節も可能です。

A-8、siriやグーグルアシスタントを起動

スマホとペアリングして
いて通話していない
状態で音量ボタン③と
④を同時に押す。



A-9、リダイヤル

⑥のMFBボタンを2回
タップすると着信履歴
の最後に掛かってきた
番号に発信します。



A-10、着信の自動応答の オン/オフ

⑪インターコムボタンと音
量ボタン③と④の3つ同時
に3秒長押しするとシステ
ム音が鳴ります。

鳴る回数でオン/オフが
確認できます。

音が1回で自動応答オン
音が2回で自動応答オフ



3つ同時に3秒長押し
音が1回で自動応答オン
音が2回で自動応答オフ

B、音楽再生

B-1、音楽を再生
再生機器と接続中に⑥
のMFBボタンを1回押
します。



B-2、音楽を停止
音楽再生中に⑥の
MFBボタンを1回押し
ます。

B-3、音量調節(音楽再生 中)

音量アップなら④(指マーク)
を押すごとに
上がります。
音量ダウン③(矢印マーク)
を押すごとに音量が下がら
ます。



B-4、次の曲、前の曲(音楽 再生中)

次の曲へは③(矢印マーク)
のボタンを長押し。

前の曲へは④(指マーク)の
ボタンを長押し。

1回押す毎に音量調節
長押しで、曲送り。

C、2台ペアリングと音楽シェア

C-1、ペアリングモードとサーチモード

本機には接続モードが2種類あります。
用途に応じて二つのモードを使い分けてください。

※ペアリングモード

スマホ等のBluetooth機器
接続に使用する一般的なブル
etooth接続用です。

電源が入った状態で⑥のMFB
ボタンを5秒長押しすると『ペア
リングモード』と音声流れ、
インジケーターが赤と青交互に
早い点滅をします。



※サーチモード

インターコム同士の接続に使
用するモードです。

電源が入っている状態で①の
インターコムボタンを3秒程長
押しすると、『サーチモード』と
音声流れ、⑥のインジケ
ーターが赤と青交互にゆっくり
点滅します。



この機能はインターコム通話
時に使います

C-2、スマホ、音楽プレーヤー、ナビ等の接続

本体の電源をOFFにし、ペアリングをさせたい機器
を1m以内の見える位置に置いてください。

本体のBluetoothの電源を入れて、本体をペア
リングモードにしてください。

その後スマホ、音楽プレーヤー、ナビ等の
設定画面でBluetooth検索してください。

『T-DRH-01』と名称が表示されます。

選択してペアリングしてください。



C-3、本機の2台ペアリング

2台の本機を1m以内の見える範囲に置いてください。

2台の本機の電源を入れて⑪のインターコムボタンを長押ししてサーチモードにする。

どちらか1台の⑪のインターコムボタンを押すとペアリングが完了して、アナウンスが流れます。

またどちらかの1台の⑪のインターコムボタンを押すと通話が始まります。

お互いに通話できているか確認してください。

通話のオン/オフは⑪のインターコムボタンを押します。



2台ともサーチモードにする。

どちらか1台の⑪インターコムボタン押すと自動でペアリングが完了して通話可能となります。

通話後はインターコムボタンを押すたびに通話のオン/オフができます。

C-4、音楽シェア機能(本機2台接続時のみ有効)

どちらか1台をスマホ等とペアリングし、あらかじめ音楽を聴ける状態にしておきます。

C-3(P15)で説明した2台の本機を通話できる状態にします。

音楽機器と接続した本体の⑪のインターコムボタンを押して通話を一時オフにする。

音楽機器と接続した本体の④の音量アップボタンを2回連続押すと音声流れ、音楽シェアが開始します。その後音楽を再生してください。

音楽を止めた状態でもう1度同じように④のボタンを2回連続で押すと音楽シェアが停止します。

音楽シェア中に⑪のインターコムボタンを押すと通話することができます。どちら側でも通話のON/OFFができます。その間音楽シェアは止まります。

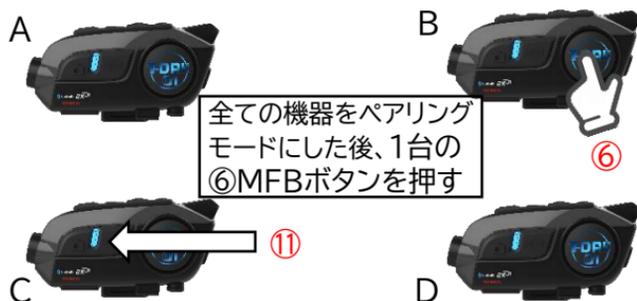
2台通話状態で一旦通話をオフにして④音量アップボタンを2回タップする。



D、グループトーク

※接続方法は自動グループ接続と手動接続があります。
(最大6人まで接続可能、安定動作のため推奨は4人)

D-1、自動グループ接続設定



A～Dの全ての機器を見える範囲に置いて全て電源を入れてください。

全ての機器をペアリングモードにします。
(C-1(P13)を参照)

そのうち1台で⑥のMFBボタンを押すとサーチモードと流れ、自動グループ接続が行われグループトークができるようになります。

接続されない場合は各機器で⑥のMFBボタンを押すと再度接続が始まります。

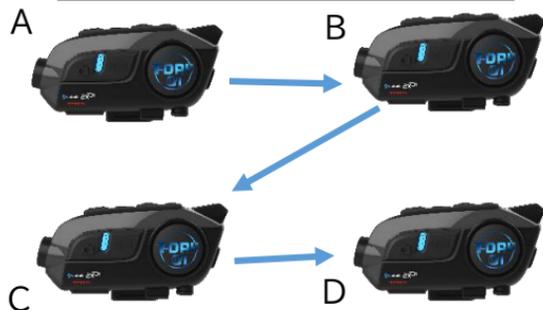
※⑪のインターコムボタンを押すと通話をオン/オフできます。

D-2、手動接続モード

A～Dの全ての機器を見える位置に置き、電源を入れ、それぞれの機器をペアリングしていきます。
(AとB)、(BとC)、(CとD)というように接続していきます。

まずAをサーチモード【C-1(P13)参照】にします。
続いてBをペアリングモード【C-1(P13)参照】にしてAとBを接続してください。
同様にBをサーチモードにして、Cをペアリングモードにして接続します。
同様にCをサーチモードにして、Dをペアリングモードにして接続します。
全て接続が完了すればグループモードで通話可能になります。

接続済みはサーチモードにして
新規接続はペアリングモードで接続



D-3、グループトーク中の共通事項と共通操作

共通事項

グループモード中の1台が電話の着信があっても通話終了後に自動でグループに戻ります。

※戻らない場合は再度グループ設定をしてください。

うまくいかない場合はペアリングクリア【A-4(P10)】をして再度接続してください。

共通操作

- ・トークのオン/オフ
トーク中に⑪のインターコムボタンを押すたびにトークのオン/オフができます。
- ・トーク音量調節
トーク中に音量ダウンボタン③(矢印マーク)を押すと音量ダウンし、音量アップボタン④(指のマーク)を押すと音量がアップします。



D-4、他社インカムと接続（1台接続のみ）

※他社製品は仕様によって接続できない場合があります。
まずお互いの機器でペアリングモードにします。

T-DRH-01の⑥のMFBボタンを押すとペアリングを行い完了すると「接続完了しました。」と流れます。

通話の際は必ずT-DRH-01の⑪のインターコムボタンを押して通話を開始してください。



各接続の優先度

※複数機器を同時接続した時には以下の順での音源が優先されます。

(A>B>C) ※左の方が優先されます。

- A、スマホ通話と本体のアナウンス
- B、Bluetooth通信での通話
- C、音楽等の再生

E、カメラとWi-Fi

※カメラは単体で電源を入れる必要があります。
※電源を切る時もそれぞれで電源を切ってください。
※Bluetoothの電源がOFFの場合は音声案内は鳴りません。

E-1、カメラの電源オン/オフ

MicroSDカードが挿入してある状態で②のカメラ電源ボタンを5-6秒長押する。

⑩のカメラインジケータが赤く光り、音声で『カメラ電源を起動します』と流れ、カメラの電源が入ります。

もう一度②のカメラ電源ボタンを5-6秒長押しすると音声で『カメラ電源を終了します』と流れ、カメラの電源が切れます。

※Bluetoothの電源が入っていないと音声は鳴りません。

E-2、録画開始/録画終了

カメラモードがオンのときに①の録画ボタンを押すと『録画開始します』と流れ録画を開始します。

録画中はインジケータが常時赤くに点滅します。もう一度、①の録画ボタンを押すと『録画停止します』と音声の流れ録画を停止します。



長押しでカメラ電源
ON/OFF

カメラON時に①録画
ボタンを押すと録画
開始/終了

E-3、録画音声選択

カメラ電源を入れてからの録画開始後、⑨のフォト&マイク切替ボタンを押してください。

押す度に音声でマイクの種類が流れます。録音したいマイクを選択してください。選択したマイクで録音が始まります。

本機は2つの録音マイクが選択できます。一つ目はインカムの本体マイクです。二つ目は通話用マイクです。

※おすすめは通話用マイクです。※
使用時は自分の会話も録音でき、ヘルメットのシールド内のため従来のバイクドラレコの欠点の風切音にも強いです。

※もし録音されていない場合はカメラ電源を入れた録画開始後⑨のフォト&マイク切替ボタンを押して録音したいマイクを選択してください。録音されない場合はお手数ですが、毎回カメラの電源を入れ、最初の録画開始後を録画音声選択を行ってください。カメラの電源を切らなければその間は録画を停止しても録音のマイク選択は維持されます。



⑨
録画中に押す度に
録音用マイクを切替しま
す。

E-4、キャプチャー(フォト撮影)

※カメラ電源が入っていて録画していない時のみ使えます。



カメラ電源が入っている状態で⑨のフォト&マイク切替ボタンを1回押すとキャプチャーが撮れます。
※音声は流れませんが保存はされております。

カメラ電源がONの状態
で⑨のフォト&マイク切替
ボタンを1回押すと1枚撮
れます。録画中は使用で
きません。

E-5、Wi-Fiのオン/オフ

カメラ電源がオンになっている状態で、②のカメラ電源ボタンを1回押すと、Wi-Fiが起動して⑩のインジケーターが青く点滅します。

もう一度②のカメラ電源ボタンを押すとWi-Fiがオフになり青い点滅が消えます。

カメラ電源が入っている時に②のカメラ電源ボタンを押す



Wi-Fiが起動すると青く点滅します。

Wi-Fi接続時のSSID(ネットワーク名)はMOTODV-XXXXXX(X部分は本体固有の番号が表示されます)です。パスワードは12345678が初期設定です。Wi-Fi接続完了時は青い点滅が常時点灯になります。

F、スマホアプリと設定

F-1、スマホにアプリをインストール

下記方法『AVDEO』アプリをインストールしてください。

※iPhone(iOS)ユーザーはAppStoreでAVDEOと検索するか下のQRコードからインストール。

※AndroidユーザーはプレイストアでAVDEOと検索するか下のQRコードからインストール。



このQRコードはiPhone、Android共通です。

F-2、スマホと本体のWi-Fi接続方法

E-5(P23)で説明した方法で本体のWi-Fiをオンにします。スマホでWi-Fiをオンにして、検索する。

SSID(ネットワーク名)はMOTODV-XXXXXX(X部分は本体固有の番号が表示されます)があるので接続します。Wi-Fi初期パスワード『12345678』です。

◎注意◎

※ スマホのWi-Fiと接続後にネットワークに接続されていないという表示や警告が出ることがありますが接続できていないわけではありません。

※接続後AVDEOアプリを起動してとカメラの設定や録画の設定や動画の確認などが出来ます。(P25参照) ループ撮影や録画画質の変更もこちらで行ってください。

F-3、時刻の設定

本体とスマホをWi-Fiで接続し、アプリと本体が接続できれば自動でスマホの時刻と同期されます。

F-4、アプリの起動と接続

※アプリをインストールした後、スマホと本体をWi-Fi接続した上で行ってください。(P24参照)

※スマホのWi-Fiと接続後にネットワークに接続されていないという表示や警告が出ることがありますがそのまま継続してください。
これは接続できていないわけではありません。

アプリと本体を接続

アイコンをタップしてアプリが起動すると、右の画面になります。右の画面下部の矢印マークを押すとインカム本体と接続されます。

今のカメラに映っている画面と設定画面になります。

※アプリの画像はiPhone版です。

※下の二つアイコンは使用しません。

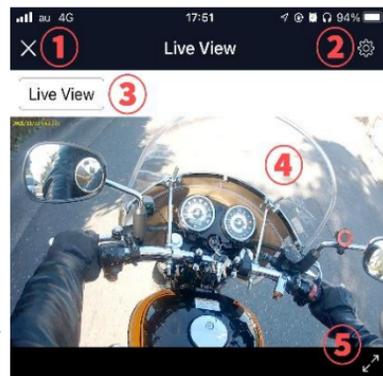


F-5、アプリの設定画面の説明

下の図の各種項目を説明します。

Live-Viewを利用してヘルメットに装着した際の動画の映り方などを調節してください。

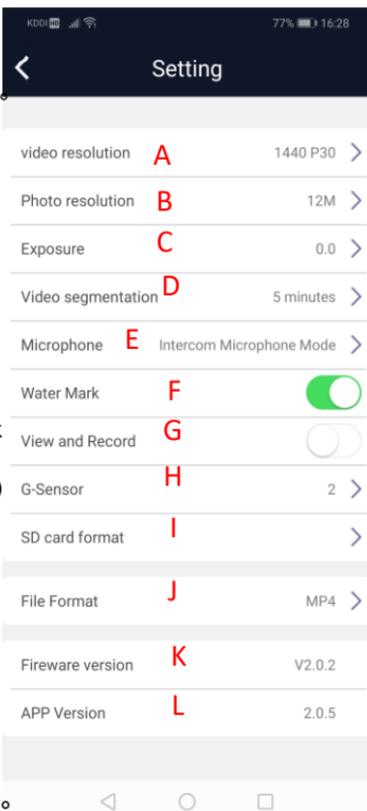
- ①接続解除
- ②本体設定、画質、Wifi等の各種設定
- ③現在の映っている画像の状態
- ④現在のカメラの映像
- ⑤全画面表示
- ⑥撮影した動画の確認 (MicroSDカードの内)
- ⑦本体の内部の動画 (使用しません)



F-6、設定画面

(一部非対応機能有)

右の図の各項目を説明します。



A、ビデオ画質

B、写真画質

C、露光値

※夜間撮影でナンバーが白くなる場合はマイナスへ補正してください。

D、ファイルの動画の時間
(最大5分間隔)

※ループ録画をオフにした場合はOFFを選択、動画は3分固定になります。)

E、選択中の録音マイク

F、日付表示ON/OFF

G、利用不可

H、Gセンサー

感度3段階選択可能

※衝撃を感知した際、SDカード内EVENTフォルダーを作成して前後10秒の映像を保存。

I、SDカードフォーマット

J、動画ファイル形式

K、インカム本体のファームウェアのバージョン

L、アプリのバージョン

画像はすべてAndroid版です。iOSの場合はアプリの一部内容や言語などが変わる場合があります。バージョンアップなどで機能が追加、削除される場合があります。

G、充電などについて

G-1、充電方法

本体⑧の充電ポートにMicroUSBケーブルを挿して5V、1A以上で充電してください。約2時間で満充電になります。⑥のMFBボタンのインジケータの赤色が消えたら充電完了です。

G-2、電池残量の確認、残量が少ないとき。

電池残量の確認は③の音量ダウンボタンと⑥のMFBボタンを同時押しすると電池残量に応じて以下の音声流れます。



※Bluetoothの電源起動時にも電池残量がアナウンスされます。

同時押しで電池残量を確認

- ・バッテリー80%以上の時は
→ 『バッテリー残量は80%以上です。』
- ・バッテリーが80%未満、40%以上の時
→ 『バッテリー残量は40%以上です。』
- ・バッテリーが30%以下の時
→ 『バッテリー残量が30%以下です、カメラの撮影用電源が少なくなっています。』
- ・バッテリーが10%以下の時
→ 『バッテリー残量は10%以下です。すぐに充電してください。』

※バッテリー残量はその時の電池残量を案内しておりますが、カメラの使用は消費電池量が大きく、電池量アナウンスで40%があっても録画できない場合があります。予めご了承ください。

G-3、カメラ使用時の電池

カメラモードは消費電力が大きいです。

そのため電池残量15%以下になるとカメラ電源が自動で停止します。

※ループ録画の仕様について

カードの容量が少なくなるとカードの内容削除とループ録画をしますが、それには一定のバッテリーを要します。SDカードと本体回路保護のためバッテリー残量が40%-30%近くになるカメラ電源が終了する場合があります。これは保護するための仕様で、故障ではありません。

H、製品仕様

最大通信距離 :800m

連続待機時間:約15日

連続通話時間:約15~25時間

連続音楽再生時間:約20~30時間

カメラ連続待機時間:約15時間

連続録画時間:2K画質:約3-4時間

1080Pで約6時間

解像度:最大2K(1440P)

広角レンズ 2K:fps30、1080P:fps60、30

電池容量:2000mAh

動画形式:MP4

Buletooth:バージョン5.0

CVCノイズキャンセリング

※各種数値は天候や音量等の使用環境によって変わる場合があります。

※カメラと音楽や通話と音楽シェアを同時に使う場合は使用時間が更に短くなります。

※本製品の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

I、注意事項とよくある質問

・注意事項

※温度が高すぎる或は低すぎる環境には保管しないでください。

※長時間使用しない時は3ヶ月に1回定期的に充電してください。

※ボタンは強い力で押さないでください。故障の原因になります。

※本体裏のクリップ部分を無理やり開かないでください。破損の原因になります。

※回転機能があるためボタン操作のときは本体下にしっかり指を添えて押してください。

・よくある質問

・電源を入れても音が全く聞こえない。

電源を入れたときのアナウンスが聞こえない場合は、インカムマイクのケーブルがしっかり奥まで挿入されていないことが多いです。

差込口にしっかり挿入されていることをお確かめください。

・録画した動画に音が入っていない。

E-3(P22)の録画音声選択をせずに録画した時は無音で録画される場合があります。

カメラで録画を使用する前にかならずE-3の操作でマイクを選択して録画してください。

・角度調節用の回転機能をなくしたい。

本体裏の回転部分のネジを精密ドライバで外していただければそのままインカム取付ベースに固定可能です。

・カメラ電源が落ちる。

カメラの撮影する電源が少なくなると自動でカメラ電源が終了することがあります。

ループ録画は一定のバッテリーを要します。

空き容量の少ないSDカードで撮影するとバッテリー残量が40%-30%近くになるとカメラ電源が終了する場合があります。

これはカードと本体回路の保護のためです。

カメラ電源が終了した際は再度充電をしてください。

・録画されていない。

カードが認識されていないかカードの書き込み回数が上限になった可能性があります。

フォーマットして再度試してみてください。

古いSDカードの場合は書き込み回数が上限だとこれ以上書き込めませんので新しいカードをご用意ください。SDカードのメーカーによっては相性が合わない場合がございます。

その際は別のメーカーのカードをお試しください。

・充電中のまま使えますか？

モバイルバッテリー等のUSBからの給電であれば接続しながら使用可能です。

充電しながらの使用は本体バッテリーの寿命を縮めますので予めご了承の上ご利用ください。

・Wi-Fi経由からの動画の再生/ダウンロードが遅い。

Wi-Fiはあくまで角度確認等補助的な機能です。本体付属のWi-Fiでは転送速度が遅く、再生時に遅延が発生することがあります。

移動先でカードの中身を確認されたい場合は、スマホ用のカードリーダーの使用をお勧めします。

・スマホとWi-Fiで接続したまま使えますか？

安全上の都合で、ご使用いただけません。

・他のインカムと接続できますか？

1対1であれば、ユニバーサルインターコムで接続できる機器もございます。

他社の仕様にもよりますが、接続できるものがあります。

基本的にグループ通話の場合は全て同じ機器以外では動作を確認しておりません。

・マイクを付けずに使用できますか？

使用できますが、一部機能が使えなくなります。

グループ通話や電話機能、録画時のインカムマイクでの録音が使えません。

録画時はカメラ本体のマイクを選択して録音してください。

・Wi-Fiの信号が検索できない。

Wi-FiはBluetoothの電源に加えて、カメラの電源も入れた上で使用できるようになります。

カメラの電源を入れて⑩のカメラインジケーターが赤く点灯した上で再度カメラ電源ボタンをおしてインジケーターが青く点滅すれば検索できます。

・本体がフリーズしたときのリセット

ブルートゥース機能のリセットは④の音量アップボタンと⑥のMFBボタンを同時に約15秒くらい押してください。本体が再起動します。

カメラ機能のリセットは②のカメラ電源ボタンを約15秒くらい押してください。カメラが再起動します。

・録画した動画の日時が正しくない。

※設定でwatermarkをオンにしている必要があります。
(設定は27ページを参照)

まずはWi-Fiが正しく接続されているかを確認してください。

本書21ページのWi-Fiの起動及び25ページのスマホとインカム本体のWi-Fi接続ができているか確認してください。

アプリでLive-view映像を表示させが時間が正しく設定されているかを確認して下さい。

◆iPhoneをご利用で上記で日時が変わらない場合の対処法

iPhoneの暦法の設定が和暦表示設定だとインカム本体に正しく日付が表示されません。

iOSの「設定」から「言語と地域」設定画面で「暦法」をタップし一覧から「西暦」にチェックを入れてください。再度インカムのWi-Fiを立ち上げ、iPhoneと接続してアプリ上で日時が変更されているか確認してください。

・スマホのWi-Fiと接続後にネットワークに接続されていないという表示や警告が出る。

スマホのWi-Fiはネットワーク機器との接続を前提で作られております。そのためネットワーク通信機器以外の接続だとネットワークに接続していないという表示が出ます。これについては仕様で、故障ではありません。

継続かOKといったそのまま接続を維持する選択肢を選んだ上でアプリを立ち上げ接続をしてください

TEITO®
OPEN UP A NEW ERA.

